られ聯合艦隊司令長官に對し 左の勅へ元帥陛下には 本日海軍幕僚長を召さ

| 本營發表 (昭和十七年五月十二日午

珊瑚海大捷を御嘉尚

医常作職においても打らつうく大「壁・頭米戦艦 カリフォルイ番戦、マレー対艦艦をはじめ取 の珊瑚海海戦では開戦た。おか産艦の略力は側のハリー戦を奉げたのであるが、今1回に、おか産艦の略力は側のハリー戦を

聯合艦隊司令長官に

勅語を賜ふ

戦大の戦々

表發果戰合綜

交通訓

練に撃

大本營・競表(十二日午後四時四十五分)帝國海軍航空部隊はボー

り五月十日まで 四月二十一日よ

後〇〇三・蛇〇〇

11

ム州急襲

刊新社論公央中 賣發日近 香四三京東替振 階五八 E 九內 九 風可趨市京東

東亞戦時、經濟論・山田茂勝東亞戦時、經濟學學院 ・泉一一新能 ・泉一一新能 ・泉一一新能 ・泉一一新能 歴史文學論:岩上順一 治 京・馬場孤蝶

新日 関 の 立 場・桑木 脱翼 西屋界の元老である著名と年の重潔を領けた派作を召び、西書の文 田屋界の元老である著名と年の重潔を領けた派作を召び、西書の文 田屋界の元老である著名と年の重潔を領けた派作を召び、西書の文 本すところなし(三・五〇 〒三〇) 日本・國民學術、八倉金之町、正宗自義、柳田留男、新福蔵一郎、小泉井、各方前の銀八倉金七町、正宗自義、柳田留男、新福蔵一郎、小泉井、各方前の銀八倉金七町、正宗中、本

外政家大久保利で としての大久保利の としての大久保利の としての大久保利の としての大久保利の としての大久保利の としての大久保利の

が、 である。 の前について、著名景感の領域を整度にある。 明知維新の令目、第5とし、意義を期治時代権人権 である。 明知維新の令目、第5とし、意義を明治時代権人権 である。 大久保利漁の功頼の一学を占める外数

(第二月日) (第二月日) (第二月日) (第二月日) (第二月日) (第二月日) (第一月日) (

日宮 (第1日

大陸會社便覧 昭和十七年版 下1.00

中 東 朝鮮の漢賞を 中 東 朝鮮の演賞を 中 東 東 朝鮮の海棠立 列 朝鮮 南 楽 の 雅 池 瀬 瀬 柳 柳 郎 本 2 一 大 覧 の 所 2 一 大 覧 の 所 2 一 大 覧 の 所 2 一 大 覧 の 所 2 一 大 図 の 所 2 元 で 前 ば 南 が は か ら 本 2 元 で 前 ば 南 が は か ら 本 2 元 で 前 ば 南 が は か ら 本 2 元 で 前 ば 南 が は か ら 本 2 元 で 前 ば 南 が は か ら 本 2 元 で 前 ば 南 が は か ら 本 2 元 で 前 ば 南 が は か ら 本 2 元 で 前 は 南 が は か ら 本 2 元 で 前 は 南 が は か ら 本 2 元 で 前 は 南 が は か ら 本 2 元 で 前 は 南 が は か ら 本 2 元 で 前 は 南 2 元 で 前 は 南 2 元 で 前 は 南 2 元 で 前 は 南 2 元 で 前 は 南 2 元 で 前 は 南 2 元 で 前 は 南 2 元 で 前 は 南 2 元 で 前 は 南 2 元 で 前 は 南 2 元 で 前 は 南 2 元 で 前 2 元 で 1 元 で 1 元 で 2 元 で 1 元 で 1 元 で 1 元 で 1 元 で 1 元 で 1 元 で 1 元 で 1 元 で 1 元 で 1 元 で 1 元 で 1 元 で 1 元 で 1 元

長會議財課

局支城京社報新濟經洋東

確京

が散退避の敵を隨所に捕捉

一谷大使、

協議佛

を捧げるも

および南部東部は

に縫

物理學講演集(2)是是「無言」 断コンクリーと 上及 砻

□碑·函大·京東 社會式株善丸 □四三城京

能ならしめるのでなからうか、

のられるためには、何より

念的隔

「独口」「計場進田に伴ってまつ

道船の實施確保に

情報局發表 鮮滿連絡會議成果と

計畫實施要綱

造船能力低下せず

選絡の下に朝鮮地區における郷材

のうちの治室のものに合流、駅

的具現策根本





學務局長訓示

體育の本質に背景

四ケ年の實績を基礎に

應組合員を指定

内地繊維品の移入に暫定的措置

連びには至ら四ので、暫定的に所

を機會に全版的に統一すると

帝國水産 内 1122 工

造船の急速實施へ

產業設備營團擔當

要綱骨子 閣議で決定

統制品目に鹿竜進加

2は母感、歌歌夢留等の戦時下事・小然歌夢では争歌はほる年歌時 一割方道上「聖春特書」朝歌大麻のスフ継部「曹単に悪趣することになり、早く 産大麻のスフ混紡に一新紀元

ペタン主席

然精製法を發明

からの買入れを始めた、なほ本年

従來各道において公定関格

殖銀辛勝(驟) 體



金额香水株式會社

0

公けるか

の國防能力增强 學校體育擔當者打合會席上

眞崎學務局長訓

英船又も撃沈

水産統制令近く公布 放復した記十一日療養した

驪症の豫防と治療

次ので、京小さ、楽師説所第三日、「曹温宮商説(東石ロート) 発泉 曹(既信ロート)四時四十世界 曹(既信ロート)四時四十分所給

歯石をとり、歯力をめきよい歯磨を使ひませらし

すべての點で理想的です めき増强するゼオラなら

東京國签社

国義 武助火ポンプ

(カタログ踊ス)

隣組防火用に! 不慮の災害に!

簡便・堅牢・優美

トピロ其他防空防火資材在庫豊富

1

を



のセービングこ に……夕の化粧は整髪は心身を明快 明日への活動力を 化粧品は日常生活の必要品 フッ 約束します 于項丹

東議総にお知らせ」します

咸 與 職 業 紹 農畜職業紹介所 白紫陽縣書、身元岩明書

特人クラゲノオツカヒ戦人クラゲノオツカヒ戦人クラゲノオツカヒ戦 講談社の繪本 改題 下言バナシ 類く新網維添、いよ (一般質。五十級右の外網話各種掲載。 改題第一回の

魂の這入つた軍教

徴兵制で愈よ教授要目改正

半島學園の一大進軍

このお棚分けがあるとと、なつてゐるが、即り電でられたこの南の處しいお、民種の膨にはると、独習すること、なつてゐる。そして麒麟へも祭月中には

用が九三、五二二打、女子用が三九、三四〇打、合計一三二、八六

一度心からいはせたい常能の親心が強く含まれてゐる

東京特電一職ひつ」肥える南方職線からの贈り物、際しい兵隊さんが

兵隊さんから贈物!

輝く戦果のゴム毬一三二、八六二打

來月中に半島兒童

なは知らないがラベウルは美してある間にベンガロー鹿の氏である、なほナポリはどんな倒してンコーやゴム酸が歌々と気を

個や一が数々と立つてゐた、ラバウルへは美してゐる間にベンガロー原の任宅

故國の力 である、勿輸日 給料は煙草で拂ふ

祖國の空を案ずる勇士達

ツションだといふことである。

は、としたところを破づかれ、風観室に、の影響で順口製造に関ってもう。

時どろ間順町信留所附近で乗客

アカ族特有のものが多い、皮膚の

稿本四千二百册

大日本維新史刊行事業終る

にもいつ如何なる時にもまとひつ 第一本でパナナー屋、錦形三面 ベイナッフル のエ、パイナッフル ベイイヤ 西瓜、パイナッフル











の中郷に位する中等、高等、

取の主言に於て從來と異なる所 なきも単単的流動訓練を護庫す べきことを強編し、顧防能力の 増進に費するものなるととを明

発電波の管制を質施したからである、とれにつき速信制深

三、教授要綱及其實施 新十七里音 Marco 層前級 第一部合格者 第一部合格者

日報をで行って廿九日頃入院を 鮮展締切迫る

認取が困難となった、これは燈火

ダイヤルで調整 聴きづらい ラジオの電波を管制

最も正確に節機を誘導するものでのただなく動工杯の選方から、間のへだてなく動工杯の選方から、

疲 結 貧 虚 勞 核 血 弱 農林省水產試煉場創製





ECZIN.

職策的ヘモ夫レくイオノ連組成分数下度機御入側運転調査分数下度候の場合の関連の対応では、大阪の関連を関係がある。 門楊田ノ物一枚ノミハ其艦ニテ第文無

養 院





言田でなるものとも後ずられ様・常島半十二日機器自己膨する。かくも絢優に、かくも大幅に吹き出でなる物件化――全職 牡丹 見頃にて候 で花から花へと飛び際ひ、牡丹殿をヨタ 皐月十日あまり、京城圏暦四の牡丹 徳壽宮

朝倉文夫氏畢生の作

實に一丈六尺、上海に今秋建立

の孫文像

を聞く大衆に呼びかけ内解一種地

壁れ金村豊地ででは十一日午後二十萬町、原因旦**懐中を狙ふ男**全北益山|全嫌し四時四十分|| 所をはじめ間店十

徵兵制實施講演會

十八日府民館で開催

宮崎の火事

夏場所三日目

者は歩け

ら特に東京に搬人され朝倉氏は最

訓練乘車は先着順

悪管に影解訓練を崩す気星、バス ・交通訓練調問第二日はとの ・大名、交通訓練調問第二日はとの ・大名、交通訓練調問第二日はとの ・大名、交通訓練が結果であないをにも ・大名、変通訓練が出来である。 ・

はかる一方、従来員に対しても正一層会行ふことになってゐる

官吏に臨時賞與

今年も六月末に支給

研 田 府 府 上 本 張取扱 町町 大田 金融組合 機制合體 一次 四金融組合聯合會

造元 北海水產工業研究所以北海水產工業研究所以 一大進步さ群さ

缺點を除く 黄血諸症等

應募事作求 **3銓**0 赴 (ハ)提出機 (口) 暑頭鏡面 募集業 業人工 而(漢) 任 資人種 格員目場者員

(エ) 給 東 脱網 にか 保用後ノ待遇 金融を含む。 身體檢查書 5、寫實(股帽半身解) 2、戶酬權本 3、最元額 職 業紹介所

続き五月三十日送収 かな所にかっていてい

五八番地

· 所城 東 東 東

地域一八歳以上横三〇¢未識ノ内地

世界の名が外用薬 できょうて有名など 増産へ/ 増産へ/ 今こそ水産動物肝臓天然刺の 優れた粘膜强化、造血强壯、 疲勞恢復の卓效で 働かう/ わかると販賣品 水産化學製造 *参100歳 2面20歳

紫川府淮 珠式會社 多. 木 製 肥

所

研理

すべてが内地式

墨動は、國語が國民郡神と一覧不能のものである 『國語常用』は廿年前から實行 松山忠郎さんの一家

内鮮一體は國語からの

商業登記公告

果樹園





を練る佳話 徵兵制實施

きのふ『交通訓練週間』第二日

運轉手を再教育

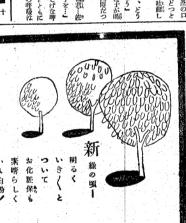
ラシオ

1933 333

タイプ印













2 (場番) 印書引受 京城が本順五(東)二七 来も質賞 を表示された。 ・ のでは、 ・ の 男子二人連れた服る二食付き計算 特别案内 京城区南市五市18 高城三一國內內 早川商店 城南劇場

虎の子を献金

赤道

彦(作) [91]

壯丁こ、

徴兵制發布に起ち上る半島青年 医一所へ乗出し大幅線代以下全町民を八一般観させた 車をかける 貯蓄報國に拍

自動車

愛護日

北部中央町命 自ら観を垂れるのであるが故に響長

半島學生へ贈る

慈父の言葉

募集に着手

川岸理事長 培材中學へ

防毒面の性能検査

三中井で無料相談開始

官視察談

先づ婦人啓蒙の

徴兵制度の趣旨

板垣征四郎 朝鮮軍司令官

祝辭

準備委員會

(代理第木大佐)の観解は左の通

音局上 で朗明

ビルマ全土戦定を契機に **先鋒早くも雲南省を席卷** 野内の野粉を入り

看々と効果をあげ附近

米、カリブ海の全佛領を狙ふ

-離脱を要求す

ルチニツク島恫惕

山をなす接蔣物資

敵舟橋を木端微塵

長驅・東印度を襲ふ

ゴンパームを連爆

• 内鮮 - 憫まづ國語・ 書本朝秀氏 木彫作品月 13日より19日まで 5階第2 前間に

わが快速進撃に置去り

米墨鑛山開發協定 米食時間制で

食堂心節米協力

時間外には代用食で

れるのだ。とくに

が時間側になり

一般はとれから

別城日報社

係あるの近く宣傳を行つてゐるも間の交渉原を流行しダカールに開

四日日取組(縣)

東京の健康料理の作方・長期襲下の失順を指数の変換線 に 原理はまるできなので を発生を表するの作为 に を発生を表するの作为 に を発生を表するの作为 に を発生を表する。 が一定で を発生を表する。 を表する。 をまする。 をまる。 をする。 を。 中では、 一ででは、 一ででは、

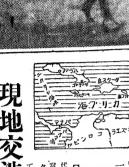
本の母の







マンダレ



日回短】米螺政府が 【リスポン十一日同盟】ワシント

一政府、米に抗議

米、佛の弱味

事故で散らすな興亞の命

II.

"ill s huh

1

明

治